

株式会社HULIX

<https://www.hulix-tech.com/>

人流空間解析プラットフォームの開発・構築・販売



▶ 会社の特徴、事業概要

HULIXが開発する「ひとなび」は、レーザ測位スキャナ(LiDAR)を活用して屋内における人の位置を測定できるシステムで、大規模空間で不特定多数の人の流れを把握する事ができるという特徴を有している。阪大独自のセンシング技術により、空間に「目」と「知能」を与え、高度な空間理解と空間制御を実現している。本システムを活用すると、大型商業施設内での消費者行動の分析や混雑状況の可視化や予測が可能になる。三井不動産株式会社と連携し、同社が運営する大型複合施設「EXPOCITY」(大阪府吹田市)では、歩行者の軌跡からリアルタイムで混雑状況を予測したり、消費者行動を分析する実証実験を開始している。「ひとなび」は施設の様々な場所に設置されたセンサーからのデータを基に人の流れを把握しているため、個人情報を取得せずにフードコートや施設内の混雑状況の分析をすることが可能になっている。

▶ 大阪大学との関係

HULIXは、人の屋内位置測位技術の研究開発に取り組む大阪大学大学院情報科学研究科・山口教授の研究成果を基にして、2020年7月に設立された大阪大学発のベンチャー企業。大阪大学の起業支援施策である「起業プロジェクト育成グラント」の採択案件として、阪大・OUVCの全面的なバックアップのもと、人流空間解析プラットフォーム「ひとなび」の事業化に取り組んでいる。



本社所在地

大阪府吹田市山田丘2-8 大阪大学 吹田キャンパス内 テクノアライアンスC棟8階

代表取締役

守屋 充雄

設立

2020年7月

